

■フランス：新規参入者間の合併で大手電気事業者が誕生

新規参入者の Direct Energie と POWEO は 2012 年 3 月 22 日、両社の合併がそれぞれの取締役会で承認されたと発表した。合併により新会社の顧客数は約 100 万となり、EDF (顧客数 3,300 万)、GDF スエズ (同 1,000 万) に次ぐ、国内第 3 位の電気事業者が誕生する。Direct Energie は 2011 年 7 月にオーストリアの電気事業者 Verbund から POWEO 株式 46% を買い取り、その後も POWEO の他の株主との間で合併に向けた交渉を続けてきた。最終的に、資産を POWEO に移したうえで、新 POWEO の 77.5% 株式を Direct Energie が保有することで合意が成立した。仏経済紙によると、赤字経営の Direct Energie が POWEO を買収するのは、顧客増による「シナジー効果」を期待しているためで、EDF や GDF スエズに規模でははるかに劣るとはいえ、これら旧独占系事業者を追いかける唯一の新規参入事業者としての地位を固め、市場の実質的な開放を目指して政府に圧力をかけていく狙いがあるという。